

第 76 回国民体育大会神奈川県選考会新型コロナウイルス感染予防対策について

神奈川県カヌー協会スプリント委員会

第 76 回国民体育大会神奈川県選考会（以下選考会と称する）に参加する選手、監督、コーチ、その他チーム関係者、役員（以下、大会参加者と称する）は新型コロナウイルス感染症予防の観点から次のことを遵守すること

1 大会参加者は日頃より新型コロナウイルス感染症対策を遵守し、健康管理をおこなうこと

2 次の事項に該当する場合は、大会への参加をしないこと

- 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛等風邪の症状がある場合）
- 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染の疑いがある場合
- 過去 14 日以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- 過去 14 日以内にクラスター発生施設への滞在歴がある場合
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

3 大会参加者は、万が一感染が発症した場合に備え、当日までに次の対応を行うこと

- 大会参加者は、大会当日 2 週間前からの健康状況を「健康状況チェックシート及び参加確認書」（別紙 1）に記入する
- 監督は選手、コーチ、その他チーム関係者の別紙 1 を確認し、「参加状況報告書」（別紙 2）と「参加者名簿」（別紙 3）を作成し、大会当日に受付で神奈川県カヌー協会スプリント委員会（以下委員会と称する）に提出する。監督は別紙 1 を少なくとも 30 日以上保管する。
- 役員は別紙 1 を大会当日に受付で委員会に提出し、「大会役員名簿」に住所、連絡先、当日の体温を記入する。委員会は別紙 1 を少なくとも 30 日以上保管する。

4 大会参加者は大会会場において次のことについて留意すること

- 水上以外ではマスクを着用すること
- 他の参加者との距離を保つこと（概ね 2m）
- こまめな手洗い、手指消毒を行うこと
- 大きな声での会話や応援をしないこと
- 選手・監督・コーチ・その他チーム関係者は必要時以外に艇庫に立ち入らないこと
- 新型コロナウイルス感染予防対策を遵守し、役員及び宮ヶ瀬湖カヌー場関係者の指示に従うこと
- 大会参加者が大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、速やかに神奈川県カヌー協会スプリント委員会に申し出ること